

2010 環境シンポジウム

◆◆ 2010年環境行動計画目標達成に向けて ◆◆

趣 旨

「エコアクション21」では、地球に優しい低炭素社会の実現に向け、会員各社の環境配慮型商品の投入により、居住段階のCO2削減を進める行動を2001年度から行っております。

この活動の一環として、今年も環境行動計画の2009年度目標管理調査実績結果と、会員各社の環境への取組み事例の報告会を下記のように開催致します。

住宅事業者及び関連事業者をはじめ、一般の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

開催日時 平成22年11月22日 月曜日 13:00 ~ 16:45

会 場 住宅金融支援機構 本店 すまい・るホール

特別講演

今年の「環境シンポジウム」の特別講演は、NPO法人 宇宙船地球号の山本敏晴理事長にお願いしました。医師として、「国境なき医師団」(MSF)をはじめ様々な国際協力団体に所属し、開発途上国を中心とした医療援助活動を通じて、持続可能な開発及び国際協力をするための計画の管理の重要性や、国際協力の難しさを具体的に紹介いただきます。さらには、地球温暖化をはじめとする環境問題の深刻さ、資源の枯渇が世界各地の貧困や紛争の原因となっていることをふまえ、その上で企業が出来る社会貢献とは何かを考えます。「経済」・「環境」・「社会性」の三つの両立が解説されます。

『私たちに出来ること』を考えたいと思います。

スケジュール

13:00 ~ 開会のあいさつ

13:05 ~ 特別講演『-世界に目を向けること- たくさんの国と日本のつながり』
NPO法人 宇宙船地球号 理事長 やまもと しのぶ 山本 敏晴 氏

14:30 ~ (休 憩)

14:40 ~ 「2009年度エコアクション21」調査実績報告

15:10 ~ 各社 事例報告

(1) トヨタホーム(株)
「車と住宅の環境対応」

(2) パナホーム(株)
「資源循環の取り組み」

(3) レスコハウス(株)
「きずなキズク住まい」
～人と地球にやさしいRGEO「ジオ」～

16:45 閉 会



講演者紹介

やまもと とし はる
山本 敏晴 氏 (NPO法人 宇宙船地球号 理事長兼事務局長)

〔略 歴〕 1965年、宮城県仙台市出身。医師・医学博士・写真家・国際協力師。
 12歳の時、南アフリカ共和国の人種差別問題を目のあたりにし、14歳の時、一眼レフカメラを手にして
 から開発途上国を中心に70カ国以上の国々を訪問・撮影し、全国で写真展を開催。同時に種々な国際協
 力団体の活動に触れ、今までの国際協力の形に大きな疑問を持つ。2000年頃より、種々の国際協力団体
 に所属し、国境なき医師団の医師としてアフリカ、シエラレオネにて、また、日本医療救援機構の医師と
 して中東、アフガニスタンにて医療援助を行う。2003年、自らの団体「世界共通の教科書を作る会」を設
 立し、2004年、東京都より「NPO法人 宇宙船地球号」として認証を受ける。「世界に目を向け、社会のた
 めに活動する人を増やす」ための活動を開始。近年は「持続可能な社会・世界」の実現のため「企業の社会的
 責任(CSR)」の啓発・普及を行う。

〔講演要旨〕 世界で起きている様々な問題（地球温暖化、環境問題等）と日本の私たちの生活との関係を、美しい写
 真や映像を使い解説。徐々に枯渇してゆく資源と環境問題の深刻さ。持続可能な世界とは何かを考えます。
 また、日本の現状として食糧自給率39%、エネルギー自給率3%の『世界』に頼らなければ維持出来ない
 『日本の私たちの豊かな生活』を考えます。
 これから日本が進むべき道は？そして『あなたにできること』は？・・・・・・・・

お申し込み・お問い合わせ

お申し込み 下記の「環境シンポジウム参加申込書」にご記入のうえ、FAXにて送信下さい。
 尚、定員（250名）を超えた場合は、お断りさせていただくことがございます。
 参加費 1,000円（テキスト代）
 お問い合わせ 社団法人 プレハブ建築協会 環境シンポジウム事務局
 TEL.(03)5280-3121 FAX.(03)5280-3127
 E-mail jyutaku@purekyo.or.jp.

住宅金融支援機構本店 1階 すまい・るホール ご案内図



(社)プレハブ建築協会 環境シンポジウム事務局 行

FAX.(03)5280-3127

「環境シンポジウム参加申込書」

平成22年11月16日までにFAXして下さい

会社名 (団体名)		TEL.	
氏 名		所属・役職	

(社)プレハブ建築協会 環境シンポジウム事務局
 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-3-13 M&Cビル5階